

第2節 京田辺市の現状や福祉課題

1. 現状と課題

本計画の策定にあたって、第1章の第1次活動計画の中で振り返った総括以外に、地域懇談会やアンケート活動に基づく中間評価の内容やボランティアを対象にしたワークショップ、そして本会職員を対象にヒアリングを実施しました。前節の地域分類とあわせて、地域の特性や現状、そして課題等について、以下のような形で整理してみました。

○地域の特性や現状について

【地域懇談会から見た現状や課題】

（地域の状況について）

・旧村地区といわれる地域では高齢者が多いものの、一人暮らしや単身世帯が少なく、また隣近所、住民同士のつながりがある。

・旧村と新興住宅地の混合では、高齢者の割合が増えつつも、宅地開発やマンションの建設等が進んで、子育て世代や若い単身世帯の転居がかなり多い。自治会の運営や行事など活発に行われるが、意見がまとまりにくくなったり、新しい住民の行事への参加が少ない等、新旧住民の温度差が出てきているところがある。

・新たな宅地開発などが無い成熟した地域では、高齢化が進んでいる。その一方で、今も進んでいる地区は、他地域から移転する子育て世代が多く、一部の地区では自治会活動を通じて、地域社会や住民同士の関係づくりが始まったところもある。

（地域の活動状況について）

・府営団地や新興住宅地等、核家族化、ひとり暮らし及び高齢者世帯が府増えている地域では、社協役員や民生委員・児童委員が声かけ、交流するきっかけづくりや地域参加の場づくりとして、公民館を拠点としたふれあいサロン活動に取り組んでいる。

・ふれあいサロン活動などの福祉活動へ区・自治会が財源的な支援をするものの、本会が行った懇談会がきっかけで福祉役員の活動状況を把握し、意見を交わすのが初めてな自治会役員の関係者が多かった。

・ふれあいサロン活動が定着しつつある地域では、担い手の高齢化や新規の担い手の確保が課題となっている。

(見守り活動について)

・地域防災のため、区・自治会単位で要配慮者情報をまとめて、日常的な交流、情報収集等をはかって、いざという時に円滑に避難援助するための見守り活動が社会的に周知され、関心も高まっているが地域で温度差がある。

・旧村地域では、近隣住民同士の関係が大変濃いため、改めて名簿にまとめたり、訪問したりするという意識があまりない。

・新興住宅地では、要配慮者と言われる高齢者が少ない。

・地域全体として、区・自治会役員等は一住民で個人情報・プライバシーを扱うことへ対する意識が大変高く、京田辺市からの要請や情報提供を求める声が大変多かった。

【ボランティアワークショップから見た現状や課題など】

(ボランティアについて)

・ボランティアの高齢化が進んでいる。

・人手不足やなり手がいないのは、定年が延びたこともあるが、スポーツやサークルなど様々な活動が増えたから。

・中学生など若い人にボランティア活動について説明に出向いたり、大きな企業への定年後の活動紹介のような形です。待っていても参加はなかなかない。アクティブに、積極的に働きかけないといけない。

・PRに関して、みんな（ボランティア）がやった成果を具体的に伝える。ボランティア活動をして自分にとってよかったことや喜びの声を伝える。

・若い人が増えた。子供を連れてくるので、そのあたりの対応が課題。

・若い人たちの参加を進めたいが、同志社大学の学部再編で文系学生の京都市内への移転があり、これからの働きかけや加入について心配。

(その他)

・ボランティアが集まって意見交換する取り組みをもっとする必要があるのではないかと。

・年々ボランティアやグループが増えているが、ボランティア連絡協議会（以下、「ボラ連」という。）に加入するグループは減っている。メンバーの高齢化や人員の減少など各グループの運営への影響、負担の大きさなどがある。加入グループへの優遇措置等を進めてきたが、なかなか難しい状況である。

・地域福祉を進めていく上で、個々のボランティア、グループの横のつながり、共に活動するという場面があるため、それぞれ活動するボランティアグループの活動を知り、関係を高めていくことが求められるので、ボラ連の本来の目的を周知し、組織化につなげるように支援していきたい。

【本会職員を対象にしたヒアリングから見えた課題等】

（本会の事業について）

・核家族化、高齢化が進み、ひとり暮らしの高齢者や要介護者のいる高齢者のみの世帯も増えている。ふれあい給食サービスの申請にあたって、本人や民生委員・児童委員から提出される申請理由は、生活状態や要支援の状態等が複雑多様化し、受給基準や判断が難しくなっている。見守り活動を目的としているので、それを見失わないようにしていきたい。

・ふれあいテレフォンサービス事業について、ひとり暮らしの高齢者や視覚障がい者を対象にした話し相手となるのが主な目的であった。しかし、今日、「傾聴」ボランティア等話を聞く、耳を向けることが高齢者の心身の状態や日常生活にもたらす様々な効果が言われるようになってきている。対象者と接する中で、個人情報等常に意識し、安否確認の一翼も担うところもあるので、こうしたことを考えた活動をボランティア、民生委員などと考えないといけない。

・社協会員や共同募金活動の成果が年々減少している。市民の多くが、こうした活動で集めた財源がどのように使われているのか知らない。地域やボランティアなど市民福祉活動に還元され、地域福祉の向上につながっていることを、社協だよりなどで周知する必要があるのではないか。

・相談で今多いのは生活問題と認知症の高齢者の相談が多い。認知症に関しては、ひとり暮らし、配偶者、子どもがいない人で地域のつながりがない人が多くなっている。

・一つの取り組みを契機に、子育てサロン活動や健康づくり、見守り活動等複数の活動に取り組む地域が増えている。

・利用者と訪問等で関わって、よく聞かれるのは、地域で高齢者が集まる機会があって参加したくても、公民館が遠く自分で行けない。また同世代の人と話がしたくて、行ける場所が欲しいようである。

・認知症の方から、地域で高齢者が集まって何か取り組んで披露する。例えば折紙をみんなで作って、文化祭などで披露するなどできることをやりたいと言われる。自分の存在をアピールしたいんです。

・話をしたい高齢者は、電話でなく、交流しながらいろいろ話をしたいようです。地域のふれあいサロン活動は有効で、一緒に食事をするのが一番だと思う。

・若い人が活動したくても、年上の人ばかりだとサークルに入っても意見がいいにくかったり、やりたい活動できないので、参加が少ないのではないか。若い人が中心となって、やりたいこと、活動できる雰囲気づくりをしていかないといけないのではないか。

・市内各当事者で役員やメンバーの高齢化が大きな課題になっており、存続が問われている。当事者の方たちの思いや団体の活動をどのようにしたいのかがわかりにくく、一緒に進めていくためにも、団体の方たちと話し合いたい。

会員の高齢化と減少で、会の方向性が定まっていなかった中での支援は難しい。一部の当事者団体の事務局を担当している市担当課の思いも聞く必要があるのではと考えます。

2. 地域への提言

いろいろな取り組みを通して、頂いた意見や見えてきた課題などの内、本会がこれまで進め、与えられた役割の中で進めていくべきものについては、第1次活動計画の中で取り組んだもの及び充分でなかったものを含めて、本計画の中で取り組んでいきます。

しかしながら、本計画に掲げたからといって本会だけで取り組めるものではありません。市民や関係団体、関係機関など各々が持つ役割、特性を活かしながら連携しないと進まないものがあります。そのあたりの内容を次のとおり示して、本計画の推進、地域福祉の発展に寄与できるよう進めていきたいと考えています。

(市民の皆さんへ)

・自分の住んでいる地域に関心を持ち、地域の取り組みに参加し、協力できることは協力しましょう。京田辺市内において区・自治会は、地域の豊さを高め、いざという時の命や暮らしを守る存在です。区・自治会の活動を通して地域での関係ができ、共に活動することで信頼関係ができ、不測の事態に、緊急時に安心して助け合える関係につながっていきます。

・地域で進められている福祉活動に参加、協力しよう。

市内で、公民館などを中心に交流や健康づくりなどを目的とした催しが各地で行われています。単に住民が集まって交流などするだけでなく、公民館まで歩いていくことで運動すること、同世代の人と話をすることで気分転換やストレスの発散につながる等、心身の健康づくりにつながります。また、家にこもることもなくなり、心身の衰えの防止につながるなど、様々な効果があります。ひとり暮らしや高齢者のみの世帯が孤立しがちとなり不幸な出来事に陥ってしまうことが社会問題となっていますので、そうならないよう地域ぐるみで取り組み、また高齢者の皆さんも地域の活動に参加しましょう。

こうした催しを行うにあたり、地域の方々の企画、行動力が必要で、区・自治会の規模にとって、たくさんの方々の支援が必要です。地域によっては定着し、スタッフとして協力していただいている方々がたくさんおられますが、年を重ねる地域では担い手の高齢化が問題となっており、スタッフ不足で運営できない地域もこれから出てくる可能性もあります。区・自治会の福祉役員としてではなく、支援者の確保が課題となっております。

（各種団体の皆さんへ）

・自分達が所属する団体等の活動の目的や目標を改めて見直し、メンバー同士でたくさん話し合しましょう。

近年、組織的な活動離れが進んでいます。組織的な活動つまり団体活動の意味は、同じ思いや境遇にあるもの同士が目的や目標を共有、賛同し、達成のため共に活動することで、本会では当事者で組織する福祉団体の組織化、活動を支援するという役割があります。その意味は、不自由さなどを抱える当事者の不自由な思いをたくさん集め声や啓発という形で社会に提起し、改めるという役割があるからです。高齢化も進んで、当事者団体などでこれからの活動に不安を抱える団体等がありますが、メンバー同士で今後について話し合い思いを共有し、意見を出し合い、様々な団体、ボランティアグループなどに発信、働きかけることも大事なのではないのでしょうか。

（行政機関へ）

・近年、多発している大規模な被害をもたらす自然災害の対策として、住民組織つまり区・自治会と連携した防災活動が全国的に進められています。京田辺市においても、急いで整備される途中ですが、早い時期での働きかけ、連携した活動をお願いします。

☆ 地域分析表について

「地域福祉」の活動を進めるために、具体的に何をするのか、どのような支援を進めていくのかを考えるにあたり、京田辺市で暮らす人の数や年齢構成、世帯数等がわからなければ、効果的な計画はできません。人口や世帯数等の動向を知ることによって各地区の現状やこれからの地域性が見えてきます。

第2次活動計画を策定するにあたって、平成19年度に策定した第1次活動計画の中でまとめた地域ごとの人口や世帯数等の数字と、5年を経過してどのように変わったのかを比べるために、京田辺市からデータを提供していただき、次のページの「地域分析表」という形でまとめました。

区・自治会の活動やまちづくり等を進める上で大変参考になる表ですので、活用してください。

○ 住民基本台帳人口

住民基本台帳は氏名、生年月日、住所等が記載された住民票を編成したもので、住民登録された人の数です。京田辺市の行政区ごとに住民登録された人の数を、平成19年および平成24年の7月1日現在の数字で出しています。

○ 年齢3区分別割合

就学年齢である14歳未満と就労につける15歳から64歳までの年齢、65歳以上の年齢、3つの区分の年齢に分けて、それぞれの人口に占める割合を示したものです。

○ 世帯数及び平均世帯人員、世帯構成

世帯とは「住居」と「生計」を共にしている人の集まりで、必ずしも家族や親類だけで構成される訳ではありません。世帯を構成する人数、構成する人の関係等を整理することで、各地区の世帯の特徴等がわかります。

京田辺市でまとめられた世帯数や平均世帯人員と5年ごとに行われる国勢調査の数字をもとに、単身世帯と3世代で構成する世帯の割合、一人暮らしの高齢者の数もまとめました。

○ 心身障がい者数

身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳を所有している方の延べ人数を掲載しています。

地域分析表(図3)

区分 区・自治	人口												世帯												心身障がい者数 身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳保持者合計者数			
	住民基本台帳人口(人)			年齢3区分別割合(%)									世帯数(世帯)			平均世帯人員(人)			世帯構成									
				14歳未満			15～64歳			65歳以上									ひとり暮らし			三世代						
	統計年度	H19.7.1	H24.7.1	増減	H19.7.1	H24.7.1	増減	H19.7.1	H24.7.1	増減	H19.7.1	H24.7.1	増減	H19.4.1	H24.4.1	増減	H19.4.1	H24.4.1	増減	H17国勢(%)	H22国勢(%)	増減(%)	65歳以上(人)	H17国勢(%)		H22国勢(%)	増減(%)	三世代同居数(人)
総数	61,035	64,727	3,692	15.7	16.2	0.5	67.2	63.1	▲4.1	17.2	20.7	3.5	23,218	25,580	2,362	2.63	2.53	▲0.10	33.2	35.6	2.4	1,550	6.9	5.5	▲1.4	1,534	2,786	
大住第1	松井	797	823	26	11.2	13.4	2.2	61.7	57.2	▲4.5	27.1	29.4	2.3	244	288	44	3.27	2.86	▲0.41	10.6	9.5	▲1.1	16	41.4	31.5	▲9.9	70	58
	西八	430	420	▲10	8.4	9.8	1.4	60.9	58.6	▲2.3	30.7	31.7	1.0	148	148	0	2.91	2.84	▲0.07	10.4	7.6	▲2.8	8	24.6	24.4	▲0.2	32	27
	東林	262	244	▲18	9.5	8.6	▲0.9	58.4	57.0	▲1.4	32.1	34.4	2.3	82	89	7	3.20	2.74	▲0.45	9.3	12.9	3.6	5	36.0	35.7	▲0.3	25	13
	岡村	341	311	▲30	9.4	9.3	▲0.1	57.5	57.9	0.4	33.1	32.8	▲0.3	123	126	3	2.77	2.47	▲0.30	8.6	12.3	3.7	10	29.0	19.8	▲9.2	21	24
	三野	221	217	▲4	13.1	12.0	▲1.1	59.7	56.2	▲3.5	27.1	31.8	4.7	70	70	0	3.16	3.10	▲0.06	12.0	10.9	▲1.1	5	34.0	23.6	▲10.4	13	16
	松井ヶ丘	2,262	2,196	▲66	10.1	10.7	0.6	59.1	49.4	▲9.7	30.8	40.0	9.2	881	919	38	2.57	2.39	▲0.18	11.4	13.7	2.3	85	8.9	5.4	▲3.5	44	106
	山手東 ファインパーク	2,944	3,024	80	20.4	20.3	▲0.1	69.6	66.9	▲2.7	10.0	12.8	2.8	1,033	1,069	36	2.85	2.83	▲0.02	15.4	14.4	▲1.1	46	5.3	5.6	0.3	56	73
	山手南 (山手西)	3,199	3,205	6	24.3	21.2	▲3.1	66.4	66.0	▲0.4	9.2	12.9	3.7	1,063	1,107	44	3.01	2.90	▲0.11	13.9	13.7	▲0.2	31	4.9	3.9	▲1.0	42	73
大住第2	健康村 (大坪含む)	1,631	1,548	▲83	15.0	14.5	▲0.5	67.3	62.9	▲4.4	17.5	22.7	5.2	624	622	▲2	2.61	2.49	▲0.13	18.6	21.1	2.5	40	8.1	7.2	▲0.9	41	72
	健康ヶ丘	4,094	4,564	470	24.1	25.3	1.2	68.5	64.8	▲3.7	7.4	9.9	2.5	1,396	1,515	119	2.93	3.01	0.08	9.0	15.4	6.4	78	4.8	3.7	▲1.1	53	106
	大住ヶ丘	4,331	4,042	▲289	8.2	9.3	1.1	72.2	54.4	▲17.8	19.6	36.4	16.8	1,629	1,669	40	2.66	2.42	▲0.24	15.0	10.8	▲4.2	103	5.0	3.8	▲1.2	58	193
	花住坂	3,110	2,995	▲115	13.7	10.8	▲2.9	73.5	71.0	▲2.5	12.8	18.2	5.4	1,023	1,068	45	3.04	2.80	▲0.24	4.8	7.5	2.7	39	9.0	6.8	▲2.2	66	100
薪	薪	3,988	4,408	420	17.6	19.8	2.2	65.9	61.9	▲4.0	16.5	18.3	1.8	1,408	1,611	203	2.83	2.74	▲0.10	8.7	13.4	4.7	59	9.1	7.8	▲1.3	108	184
	一休ヶ丘	2,836	3,020	184	16.7	18.2	1.5	63.4	58.9	▲4.5	19.9	22.8	2.9	1,064	1,167	103	2.67	2.59	▲0.08	13.6	18.2	4.6	86	7.6	6.5	▲1.1	65	144
田辺	田辺	3,597	3,809	212	15.0	16.1	1.1	64.6	63.1	▲1.5	20.4	20.8	0.4	1,453	1,568	115	2.48	2.43	▲0.05	50.7	50.8	0.1	110	6.4	5.5	▲0.9	115	158
	興戸	2,866	3,157	291	17.8	18.3	0.5	68.6	66.8	▲1.8	13.6	14.8	1.2	1,111	1,256	145	2.58	2.51	▲0.07	63.3	64.1	0.8	49	4.5	3.1	▲1.4	72	112
	西住宅	790	787	▲3	15.9	14.6	▲1.3	67.3	66.1	▲1.2	16.7	19.3	2.6	324	329	5	2.44	2.39	▲0.05	65.2	69.8	4.6	23	1.9	1.7	▲0.2	13	26
河原	河原	961	1,004	43	16.5	15.9	▲0.6	69.4	66.4	▲3.0	14.0	17.6	3.6	383	428	45	2.51	2.35	▲0.16	60.2	60.1	▲0.1	38	4.6	3.0	▲1.6	26	59
	東住宅 (各集合住宅含む)	2,399	2,341	▲58	12.6	12.7	0.1	67.4	62.5	▲4.9	20.1	24.8	4.7	1,032	1,039	7	2.32	2.25	▲0.07	39.6	39.8	0.2	88	3.6	3.6	▲0.0	36	100
	府営団地	2,560	2,356	▲204	15.4	12.1	▲3.3	57.5	52.0	▲5.5	27.1	35.9	8.8	1,173	1,140	▲33	2.18	2.07	▲0.12	27.5	30.8	3.3	208	2.5	2.3	▲0.2	24	237
草内	草内	2,375	2,385	10	19.3	17.9	▲1.4	66.7	64.4	▲2.3	14.1	17.7	3.6	863	902	39	2.75	2.64	▲0.11	21.7	22.9	1.2	39	7.2	7.1	▲0.1	62	101
	新興戸 (市営住宅含む)	1,974	1,945	▲29	11.7	11.1	▲0.6	68.4	62.5	▲5.9	20.0	26.5	6.5	795	830	35	2.48	2.34	▲0.14	29.6	33.4	3.8	85	5.3	3.7	▲1.6	33	114
	飯岡	540	507	▲33	7.2	9.5	2.3	62.8	54.0	▲8.8	30.0	36.5	6.5	199	200	1	2.71	2.54	▲0.18	15.0	17.7	2.7	9	32.7	27.2	▲5.5	40	46
	東	5,603	5,570	▲33	16.1	13.6	▲2.5	72.4	70.1	▲2.3	11.5	16.3	4.8	2,021	2,205	184	2.77	2.53	▲0.25	23.7	32.0	8.3	107	6.2	4.3	▲1.9	97	239
三山木	高木	796	1,042	246	16.7	19.0	2.3	69.8	66.9	▲2.9	13.4	14.1	0.7	329	428	99	2.42	2.43	0.02	76.3	73.3	▲3.0	10	3.5	2.7	▲0.8	26	33
	山本	920	1,141	221	16.5	17.6	1.1	67.4	67.7	0.3	16.1	14.7	▲1.4	372	449	77	2.47	2.54	0.07	63.6	64.5	0.9	22	5.1	3.4	▲1.7	31	36
	二又	545	626	81	13.2	16.3	3.1	71.6	68.7	▲2.9	15.2	15.0	▲0.2	231	289	58	2.36	2.17	▲0.19	73.1	75.2	2.1	11	2.2	1.3	▲0.9	6	33
	同志社住宅	273	309	36	7.7	9.1	1.4	59.3	56.3	▲3.0	33.0	34.6	1.6	119	146	27	2.29	2.12	▲0.18	34.8	32.1	▲2.7	12	6.8	6.1	▲0.7	8	8
	山崎	166	232	66	14.5	14.7	0.2	69.9	69.8	▲0.1	15.7	15.5	▲0.2	65	84	19	2.55	2.76	0.21	75.8	73.3	▲2.5	2	6.2	5.2	▲1.0	9	10
	南山東	947	966	19	9.3	8.8	▲0.5	69.8	68.3	▲1.5	20.9	22.9	2.0	453	507	54	2.09	1.91	▲0.19	72.6	76.1	3.5	48	2.9	2.7	▲0.2	24	71
	南山西	420	513	93	10.7	10.9	0.2	72.6	71.0	▲1.6	16.7	18.1	1.4	177	241	64	2.37	2.13	▲0.24	64.7	54.0	▲10.7	22	3.5	2.7	▲0.8	11	32
	出垣内	301	380	79	16.3	17.4	1.1	64.8	61.3	▲3.5	18.9	21.3	2.4	109	155	46	2.76	2.45	▲0.31	39.0	36.4	▲2.6	3	11.0	10.2	▲0.8	12	17
	江津	645	789	144	13.8	15.3	1.5	64.3	63.5	▲0.8	21.9	21.2	▲0.7	228	303	75	2.83	2.60	▲0.22	38.2	38.0	▲0.2	18	12.0	11.9	▲0.1	36	33
宮ノ口	209	186	▲23	14.4	11.8	▲2.6	62.7	59.7	▲3.0	23.0	28.5	5.5	56	60	4	3.73	3.10	▲0.63	4.2	3.9	▲0.3	0	43.8	27.5	▲16.3	14	7	
(同志社山手)	-	1,237	-	34.0	-	63.0	-	3.1	-	373	-	3.32	-	5.6	-	1	-	3.0	-	6	-	3.0	-	6	13			
普賢寺	多々羅	238	265	27	9.7	5.7	▲4.0	60.1	68.7	8.6	30.3	25.7	▲4.6	93	134	41	2.56	1.98	▲0.58	24.1	30.8	6.7	8	24.1	12.8	▲11.3	10	16
	普賢寺	290	273	▲17	11.7	10.6	▲1.1	59.7	58.2	▲1.5	28.6	31.1	2.5	89	94	5	3.26	2.90	▲0.35	8.6	10.7	2.1	6	47.1	36.0	▲11.1	27	12
	水取	373	354	▲19	12.3	11.0	▲1.3	62.2	60.2	▲2.0	25.5	28.8	3.3	127	130	3	2.94	2.72	▲0.21	11.4	9.5	▲1.9	6	19.0	29.5	10.5	28	17
	打田	320	289	▲31	11.9	5.9	▲6.0	57.5	58.8	1.3	30.6	35.3	4.7	104	106	2	3.08	2.73	▲0.35	7.8	8.5	0.7	8	35.6	35.4	▲0.2	29	24
	高船	150	148	▲2	14.7	8.1	▲6.6	65.3	66.2	0.9	20.0	25.7	5.7	38	43	5	3.95	3.44	▲0.51	3.1	5.7	2.6	5	53.1	48.6	▲4.5	17	4
天王	331	287	▲44	9.1	7.3	▲1.8	64.7	59.6	▲5.1	26.3	33.1	6.8	111	114	3	2.98	2.52	▲0.46	10.2	12.5	2.3	1	30.7	25.0	▲5.7	22	29	